



第69回目 憲法記念日

戦争法廃止・改憲阻止へ力をあわせましょう！！



穀田けいじ衆院議員と宣伝

日本国憲法が1947年5月3日に施行されてから、69回目の憲法記念日をむかえました。戦争法廃止とともに、安倍政権が乗り出してきた憲法9条などの「明文改憲」を許さないたたかいが焦点になってきました。

5月3日、大津パルコ前で、穀田けいじ衆院議員・国政対策委員長が力強く訴えました。佐藤こうへい国民運動部長も訴えました。

世論調査では、憲法、特に9条は変えない方がいいが多数です。戦争法は、成立前も成立後も、反対が多数です。戦争法廃止、安倍政権の改憲阻止のためにごいっしょに力を合わせましょう。

4月招集会議

4月26日に、滋賀県議会4月招集会議がおこなわれました。日本共産党滋賀県議会議員団は、「議会の民主化」を提案。県民の立場で議案審議にのぞみました。



討論するふしき県議

4月26日、滋賀県議会の招集会議をまえに、日本共産党県議団は、4月18日各会派に、「議会の民主化の提言について」の申し入れをおこないました。その内容は、議会人事については、議長第1会派、副議長第2会派、監査委員は議員平等の原則に基づいて基準を設定すること。委員長、副委員長のポストは、会派の議員数をドント方式で反映させること。交渉会派を現行5人から3人以上とすることや、議員の質問時間を保障するために、1人年間120分以内を見直すこと、政務活動費での海外視察は行わないことなどです。

しかし、当日、昨年度に続き、議長、副議長、監査委員とも自民党が独占するという暴挙に出ました。

招集会議で提案された3議案についてふしき県議が、県民の立場で反対討論をおこないました。2つの条例「改正」は、滋賀県が、認定子ども園、幼保連携型子ども園の従事者を保育士や保育教諭の資格を持たない人も認める「規制緩和」で、ふしき県議は、「公的責任を放棄するものだ」と批判。「保育の質を後退させことなく、認可保育所の増設、保育士の賃上げなど労働条件改善を」と根本的対策を求めました。また外形標準課税を強化する地方税法「改正」については、県内176社の赤字の企業にも課税されると指摘しました。

◎ 所属委員会が決まりました。

節木 三千代（団長）	厚生・産業常任委員会	スポーツ振興特別委員会
杉本 敏隆（幹事長）	県民生活・土木交通常任委員会（副委員長）	地方創生・行財政対策特別委員会
藤井 三恵子	文教・警察常任委員会	総合交通・防災対策特別委員会

みちよの  
かけ歩き（記）

第87回目の メーデー中央集会

5月1日膳所公園でおこなわれた第87回滋賀県メーデー中央集会に参加しました。門前で、佐藤こうへい国民運動部長、大津市議団とともに、参加者のみなさんに連帯の宣伝をし、震災救援募金も訴えました。

今年もメーデーは、戦争法廃止、立憲主義の回復をと市民運動が発展し、滋賀県でも野党の選挙共闘を実現するなかでおこなわれました。集会には、来賓として、日本共産党の奥谷県委員長、社民党滋賀県連合の小坂氏があいさつ。民進党の田島氏からメッセージが寄せられました。力をあわせ、夏の参議院選挙で、必ず勝利しましょう！！



昨年4月の県議会選挙で議席を回復して1年を迎えました。安倍政権の経済政策「アベノミクス」で、暮らしはますます大変です。引き続き、県民の皆さんの声を県政に届け、くらし・福祉優先の県政の実現へ全力をあげてまいります。

ふしきみちよ

生活相談会をおこなっています。  
第1・3金曜日 午後2時～5時  
ふしきみちよ事務所にて※秘密厳守

2016年 5月11日 発行：ふしきみちよ事務所  
大津市末広町4の4 Tel・Fax 077-523-0334  
メール [mfushiki@beach.ocn.ne.jp](mailto:mfushiki@beach.ocn.ne.jp)

ふしき みちよ

検索